

江戸時代 2

^{げんろく} <元禄時代>

★ 5代将軍①_____の政治

武力より学問を重視し、学校（湯島聖堂^{ゆしませいどう}）を建てるのにお金を使いました。

→とくに②_____学^{しょうれい}を奨励

後継ぎができないため、僧侶の「動物を大切にせよ」と言うのを信じて

- ・ 1685 年に③_____を出して動物を保護します。

* とくに犬を大事にし、殺傷したら重い刑に

- ・ 江戸の火災の復興や寺院の建設、ぜいたくな生活でお金を使います。

* 質^{かへい}の悪い貨幣を発行したため、貨幣の価値は下がり、物価は上昇します。

幕府の財政の悪化！

★ 綱吉の死後、学者の④_____が改革に乗り出します。→正徳^{しょうとく}の治

- ・ ③を廃止し、貨幣の質を戻します。また長崎貿易も制限します。（金、銀の流出を防ぐため。）

→あまり効果は上がりません・・・

<吉宗の政治>

★ 8代将軍①_____の政治（紀伊藩^{きい}の藩主から将軍に）

→②_____の改革を行う（③_____年）

方針

旗本や御家人に支給する米が不足しているから、米の収入を増やす→米将軍と呼ばれます

歴史プリント

・武士に④_____をすすめる。

・参勤交代を短くする代わりに、大名に米を献上させる、⑤_____

を行います。

・⑥_____を進めて、耕地を増やし、年貢を増やします。

・⑦_____を作り裁判の基準をしめします。

・⑧_____を置き、民衆の意見を聞きます。

* 一時は成功しますが大飢饉^{だいききん}がおり、年貢の負担が重くなります

→百姓一揆が起り、江戸ではじめて打ちこわしが起こります。

<田沼の改革と寛政の改革>

★老 中①_____（1772年）

商業を重んじて、お金を流通させて財政再建をしようと考えます。

- ②_____（商工業者が事業独占できる）の結成を積極的に認め、税をとり収入を増やします。
- ③_____を奨励します。輸出→海産物（^{たわらもの}俵物）や銅 日本に金銀を流入
- 俵物の輸出を拡大するため蝦夷地の調査を行います。
- ^{いんばぬま}印旛沼などの干拓をすすめ新田を増やします。

しかし・・・

一部の大商人との結びつきが強くなり、④_____がはやって批判をうけるようになります。

1782年から1788年 ⑤_____のききんが起こる。（東北地方を中心に）

➤ 百姓一揆、打ちこわしが増加します。

① は失脚して、老中をやめさせられます。

★1787年に老中になった⑥_____の⑦_____の改革

方針 食料生産を増やす。質素儉約や学問を重視

- ・農民の都市への出かせぎを禁止し、農民を農村へ帰します。
- ・ききんに備えて各藩に米を蓄えさせます。
- ・幕府の学校（湯島の昌平坂学問所）では⑧_____以外禁します。→寛政異学の禁
- ・武士の商人への⑨_____を帳消しにします。
 - あまりにも厳しすぎて、産業や文化が停滞 →失敗します。

<江戸時代の商人の生活>

- 三都 ①_____・_____・_____は中心地として栄えました。
- ・江戸 ②_____と呼ばれ、人口も100万人をこえていました。
 - ・大阪 ③_____と呼ばれ、年貢米などを保管する④_____がありました。
 - ・京都 西陣織や清水焼きなどの優れた工芸品
 - ・商工業者の同業者組合を⑤_____といいます。
 - ・都市では⑥_____が銀行のような役割をしていました。（三井、^{こうのいけ}鴻池）
- 江戸の⑦_____（^{こふく}呉服店）は「現金かけ値なし」という新しい商売で成功
- （交通）
- ・陸上交通では⑧_____が定められました。

東海道	^{なかせん} 中山道	^{こうしゅう} 甲州街道	^{にっこう} 日光街道	^{おうしゅう} 奥州街道
-----	---------------------	-----------------------	----------------------	-----------------------

 ←教科書やテキストの地図で確認しましょう。

⑧には宿場や一里塚がおかれ、⑨^{しゅくば}_____をもうけ、通行手形なしでは通れないようになっていました。

歴史プリント

- ・水上交通では⑩_____や⑪_____が整備されました。
- ⑫_____航路～新潟方面から北九州、広島、瀬戸内海経由で大阪へ。
- ⑬_____航路～新潟方面から青森、津軽海峡、仙台・水戸経由で江戸へ。
- ・文書の通信には⑭_____が使われました。

<農業や産業の発達>

幕府や藩は①_____に力をいれます。—広い沼地を干拓したりする。

➤ 耕地面積が秀吉の頃のほぼ2倍になる！

* 農作業の道具

②_____で耕す。③_____で脱穀。④_____で米を選別。

↑ 絵を確認しておきましょう。

18世紀になると、農民は麻、綿、あぶらな、べにばななど、商品として販売し現金収入を得ることができる⑤_____を生産しました。

漁業—^{あみ}網が改良されて、地引き網がさかんになり漁業が発達しました。

* ⑥_____浜 いわし漁—^{ほしか}干鰯という肥料に加工

* 蝦夷地 _____にしんやこんぶ漁

* 紀伊や土佐 ^{ほげい}捕鯨やかつお漁

鉱業—鉱山の多くは、幕府が経営した。そのため、得られた金銀などは幕府の収入に。そのため、得られた金銀などは幕府の収入になりました。

・ 金山 ⑦_____（新潟県）

・ 銀山 ⑧_____（島根県） 生野（兵庫県）

・ 銅山 足尾（栃木県）別子（愛媛県）

貨幣 各地に設けられた銀座で ⑨_____ という銅貨を生産

<江戸時代の学問>

- ・町人や農民は読み・書き・そろばんを学べる①_____で学びました。
- ・②_____は③_____を大成させ、古事記伝などで日本の古い書物を研究しました。
- ・ドイツ人の④_____は長崎に鳴滝塾なるたきじゅくを開いて医学などの教育にあたりました。
- ・⑤_____、前野良沢まえのりょうたくは解剖書『⑥_____』を翻訳・出版しました。
- また⑦_____（オランダの学問）『蘭学事始らんがくことはじめ』を著しました。
- ・⑧_____は全国の海岸を測量し、正確な日本地図を作りました。

- ・⑨_____は、⑩_____という静電気を発生させる装置を発明しました。

<_____文化>（江戸時代前半）

- ①_____や商人の文化 大阪や京都などの②_____でさかんに
 - ・③_____は日本永代蔵や世間胸算用などの④_____と呼ばれる小説を書きました。
 - ・⑤_____は国姓爺合戦や曾根崎心中そねざきしんじゅうなどの⑥_____（人形劇）や歌舞伎の脚本を書きました。
 - ・俳諧 ⑦_____は各地を旅して、⑧_____を書きました。
 - ・⑨_____～浮世絵 「見返り美人」
 - ・⑩_____～装飾画 「風神雷神図」

< _____文化> (江戸後半 19世紀はじめごろ)

① _____の町人中心の文化

小説

② _____ (作者) ～ _____ (面白おかしく旅の記録 こっけいほん 滑稽本)

③ _____ ～ 『南総里見八犬伝』 (長編物語 なんそうさとみはっけんでん)

俳諧

④ _____ ・ _____ が活躍

* 俳句の形式を借りて、風刺や皮肉をうたう ⑤ _____ や川柳もはやる。

浮世絵～多色刷りの⑥ _____

⑦ _____ ～美人画

⑧ _____ ～富嶽三十六景 ふがく

⑨ _____ ～東海道五十三次

解 答

- * 資料や写真、地図などを確認しながら答えあわせをしましょう。
- * 出来るだけ漢字で書けるようにしましょう。
- * 表記法などは、使用している教科書やテキストにあわせるようにしてください。

<元禄時代>

- ① 徳川綱吉 ② 朱子 ③ 生類憐みの令 ④ 新井白石

<吉宗の政治>

- ① 徳川吉宗 ② 享保 ③ 1716 ④ 質素儉約 ⑤ 上げ米の制（上米）
⑥ 新田開発 ⑦ 公事方御定書 ⑧ 目安箱

<田沼～幕府の衰退>

- ① 田沼意次 ② 株仲間 ③ 長崎貿易 ④ わいろ ⑤ 天明
⑥ 松平定信 ⑦ 寛政 ⑧ 朱子学 ⑨ 借金

<商人の生活>

- ① 江戸、大阪、京都 ② 将軍のおひざもと ③ 天下の台所 ④ 蔵屋敷 ⑤ 株仲間
⑥ 両替商 ⑦ 越後屋
⑧ 五街道 ⑨ 関所 ⑩⑪ 菱垣廻船、樽廻船 ⑫ 西まわり航路 ⑬ 東まわり航路
⑭ 飛脚

<農民の生活>

- ① 新田開発 ② 備中ぐわ ③ 千歯こき ④ 千石どおし
⑤ 商品作物 ⑥ 九十九里 ⑦ 佐渡 ⑧ 石見 ⑨ 寛永通宝

歴史プリント

<江戸時代の学問>

- ① 寺子屋 ② ^{もとおりのりなが}本居宣長 ③ ^{こくがく}国学 ④ シーボルト ⑤ ^{すぎたげんぼく}杉田玄白 ⑥ 解体新書
⑦ ^{らんがく}蘭学 ⑧ ^{いのうただたか}伊能忠敬 ⑨ ^{ひらがげんない}平賀源内 ⑩ エレキテル

^{げんろく}<元禄文化>

- ① 町人 ② ^{かみがた}上方 ③ ^{いはらさいかく}井原西鶴 ④ ^{うきよぞうし}浮世草子 ⑤ ^{ちかまつもんざえもん}近松門左衛門 ⑥
^{じょうるり}浄瑠璃 ⑦ ^{まつおぼしろう}松尾芭蕉
⑧ ^{おくのほそみち}奥の細道 ⑨ ^{ひしかわもろのぶ}菱川師宣 ⑩ ^{たわらやそうたつ}俵屋宗達

^{かせい}<化政文化>

- ① 江戸 ② ^{じっぺんしやいつく}十返舎一九 ^{とうかいどうちゅうひざくりげ}東海道中膝栗毛 ③ ^{たきざわばきん}滝沢馬琴 ④ ^{よさぶそん}与謝蕪村、^{いっさ}小林一茶
⑤ ^{きょうか}狂歌
⑥ ^{にしきえ}錦絵 ⑦ ^{きたがわうたまろ}喜田川歌麿 ⑧ ^{かつしかほくさい}葛飾北斎 ⑨ 歌川（安藤）^{ひろしげ}広重